塩冶コミュニティセンター報

ENYA COMMUNITY CENTER NEWS

No.216 〔2025年3月21日発行〕

電話/0853-21-0248　Fax/0853-21-3837
メールアドレス/enya-cc@local.city.izumo.shimane.jp

塩冶地区の世帯数と人口
令和７年２月末現在

世帯数	7,470世帯
人　口	15,588人
(男)	7,595人
(女)	7,993人

出雲国風土記を巡る

塩冶自治協会
副会長　坂　本　達　夫

塩冶自治協会では故郷の自然や歴史を知り、会社や施設を見学し、地域への理解や愛着を育てています。今年度は「出雲国風土記」に記載されている場所を巡って、郷土への理解を深めようという事になり、塩冶地区周辺にある風土記に関連する５カ所をバスで巡ることにしました。

止屋の淵(やむやのふち)…風土記の時代、斐伊川が大きく西に曲がり、淵になって日本海に続いていた。旅人はこの辺りの宿（止屋）で宿泊したので、止屋と呼ばれたらしい。（後に止屋の字を塩冶に改めた）

日置伴部の地(へきともべのち)…６世紀の中頃、大和から日置伴部等が現在の上塩冶の辺りで政務を執った。この地は伴部(ともべ)と呼ばれていたが、後に半分に転訛したらしい。

朝山郷(あさやまごう)の六神山…この自然の景観がオオナムチ（大国主命）の神殿とされた。

高岸郷(たかぎしごう)…オオナムチが昼夜激しく泣く子に閉口し、高屋を造り、御子の機嫌を取りながら子育てをした。現在の高西周辺である。

古志郷(こしごう)…越の国から来た人々が堤防を築いた場所

止屋の淵周辺

コミュニティセンターに帰って来てから、参加者に感想を話してもらいました。「私は他地区から塩冶に嫁に来ました。こんな身近に風土記の場所があり、驚きの連続でした。」など、沢山の感想をいただきました。

塩冶自治協会としては、これからもこの地域の魅力を発信し、住民の皆様に塩冶に住んで良かったと感じていただけるような取組を進めたいと思います。その気持ちこそが、塩冶を活性化していく根幹になると考えています。皆様の自治協会へのご支援ご協力に感謝いたします。

この一年の振り返り

センター長　阿　川　博　昭

今年度は、新型コロナウイルス感染症が五類感染症に移行してから二年目となり、日常生活がコロナ前の状態に戻りつつあります。

塩冶コミュニティセンター事業においても、事業委員会及び各種団体の皆様と連携をしてコロナで中止をしていた各種事業を全て開催し、塩冶地区の賑わい、活性化に向けた取組を行いました。

事業委員会では、四つの専門部会で十七事業を展開し多くの方に参加いただきました。参加者からは、「楽しかった」、「また参加したい」等の感想をいただいたところです。特に十二月には、五年ぶりに再開した「えんやっ子フェスタ（Xmasキャンドルづくり、しめ縄づくり、Xmasリースづくり、餅つき）」に一〇〇人を超える子ども、保護者に参加いただき、皆さんが笑顔で楽しんでいただきました。

また、八月に塩冶ふれあいまつり実行委員会において、五年ぶりに「塩冶ふれあいまつり」が再開され、暑い中でしたが多くの方々で賑わいました。塩冶スポーツ協会では、九月に七年ぶりの「体育祭」が再開され、会場の中は応援の声、笑い声で溢れていました。

五年、七年ぶりの事業を再開するには、大変なご苦労があったと思いますが、塩冶地区の活性化のためにご尽力を賜わりました。携わっていただきました皆様、参加いただきました皆様に心からお礼を申しあげます。ありがとうございました。

私たち職員一同もコミュニティセンターの実践目標「心と心がつながるまちに」に向けて努めて参りますので、これからもよろしくお願いいたします。

こんな事業を行いました！ －自主企画報告－

多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました！

豆腐作り講習会

シルバー部

12月18日（水）

地元産の大豆を使って豆腐作り講習会を開催。参加者とスタッフあわせて12名が３グループに分かれ、手順を確認しながら作業を進めていきました。ニガリを入れるタイミングや火加減、かき混ぜ具合など苦戦する場面もありましたが、最後に型から抜いた瞬間にきれいな仕上がりの豆腐が現われました。参加者から「手作りの良さが十二分に感じられる美味しい豆腐ができた」「今夜は湯豆腐にしよう」との声が聞かれました。

味噌作り講習会

シルバー部

１月29日（水）

11名の参加で味噌作り講習会を開催しました。先に開催した豆腐作りと同じ地元産の大豆で、ちょっと贅沢な３倍麹味噌を手作り。茹でた大豆と麹、塩を混ぜ合わせて味噌くり器で漬して容器に密封しました。

味わえるのは熟成させて約10か月後になりますが、この日は講師宅で作られた２年物の味噌を少しずつ味見しました。みんなで協力して作った仕込んだばかりの味噌がどんな味になるのか楽しみですね。

サタデースクール閉校式

２月22日（土）　青少年部

令和６年度「第23回サタデースクール閉校式」を行いました。今年度は４教室（銭太鼓、囲碁、カンフー、キッズダンス）開校し、約40人の子どもたちが学びました。

一年間の成果を発表する閉校式では、子どもたちが講師の先生や保護者の皆さんの前で、見事な発表をされました。サタデースクールは平成12年から毎年続けて開催している事業です。来年度も５月に開校する予定ですので、小学生の皆さんの参加をお待ちしています。

全　員　集　合

銭　太　鼓

囲　碁

カ　ン　フ　ー

キッズダンス

県河川「赤川」の本改修に係る要望書の提出について（報告）

近年、地球温暖化に伴う気候変動等の影響から全国各地で想定をはるかに超える豪雨による甚大な災害が頻発しています。

塩冶地区においても、毎年、道路冠水、床上（下）浸水等の水害被害が頻発している状況です。

自治協会と土木委員会では、水害被害箇所が赤川白枝橋上流の赤川周辺域であることから、浸水被害の主原因は赤川の流下能力にあると考え、「島根県」と「出雲市」に昨年の12月13日に「赤川の本改修実施」に係る要望書を提出しました。

島根県・出雲市の回答は下記のとおりでしたので、皆様にご報告いたします。

今後も引き続き、島根県及び出雲市に強く要望をすることとしています。

記

要望活動

日　時：県知事要望　令和６年（2024）12月13日（金）
13：00～13：30
市長要望　令和６年（2024）12月13日（金）
15：00～15：30

出席者　塩冶自治協会会長　板倉啓治　　塩冶地区土木委員会委員長　矢田光夫
半分治水対策協議会会長　飯國荘一　　菅沢治水対策協議会副会長　飯國重良
塩冶コミュニティセンター長　阿川博昭
＜県知事要望の際に同席頂いた県議会議員＞　多々納剛人県議、原　拓也県議、森山祐介県議
＜市長要望の際に同席頂いた市議会議員＞　宮本　享市議、板倉一郎市議

〈要望要旨〉

【島根県への要望事項】

1．令和８年度以降の赤川の本改修計画を示すとともに早期に本改修を行うこと。
2．また、本改修完了までは緊急的な洪水対応を行うこと。

【出雲市への要望事項】

1．令和８年度以降の赤川の本改修計画を示すとともに、早期に本改修を行うよう島根県に強く要望すること。
2．また、本改修完了までは、緊急的な洪水対応を行うよう島根県に強く要望すること。

〈回　答〉

「島根県土木部部長」

・赤川改修だけでなく、そこまで流れてくる市の河川も一緒に行っていく必要があるので、出雲市と連携して検討をして参りたいと考えている。
・赤川の上流にはかなり家屋が密集しているところがあり、本改修で幅を広げるためには家屋移転が多数あり、家屋所有者のご理解等をえるなど多くの時間がかかると想定している。
・一方で本年７月の大雨で浸水被害が塩冶地区で多数あったことも承知しており、浸水被害を軽減する応急的な対策の検討が必要であるということは認識している。現在、出雲市と連携して、どのような対策が出来るか検討を進めている段階で、出来ることから順次対応をしていきたいと考えている
・赤川の白枝橋から上流部は家屋も沢山あってこれから検討するうえで非常に難しい。したがって年度末までに検討結果を出すのは難しい。
・皆さんの不安があることは承知しているので出来るだけ情報はお伝えする。

「出雲市長」

・近年の異常気象による塩冶地区での内水氾濫については承知している。
・本年８月に県知事への重点要望として新内藤川・赤川の対策を行うよう要望をし、また、10月には新内藤川・赤川対策協議会が県知事に面会をし「早期に次期改修計画を策定し、本改修を実施すること」を強く要望してきた。
・今後も内水氾濫対策を県に強く要望するとともに、県と連携を密にして対策を検討する。

塩冶地区がキラリ推進地区に指定されました

昨年12月11日に、反射材の着用を推進する地区「キラリ推進地区」として、出雲警察署から指定を受けました。指定の期間は令和８年３月31日までです。

反射材は、車のライトの光が当たるととても良く光り、交通事故防止に大変有効なものです。夕暮れ時から夜間、早朝に外出する時には、反射タスキ、反射バンドなどの反射材を着用し、あわせてライトを持つなど、交通事故から自分の身を守る行動を実践しましょう。

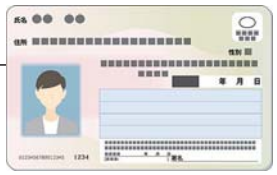
また、近所、知り合い同士で反射材を着けるように声をかけ合うなどにより、塩冶地区では交通事故の被害にあわない、交通事故を起こさないを実施していきましょう。

反射タスキをコミセンの入口付近に置いてます。ご自由にお持ち帰りください。

マイナンバーカードを健康保険証として利用しましょう

今後、**マイナンバーカードを保険証として利用**する仕組みに移行します。

医療機関や窓口で提示してください



- マイナンバー保険証（マイナ保険証）をお持ちでない方は…
  マイナンバーカードの取得、健康保険証の利用登録をしましょう
  （利用登録は、医療機関や薬局の受付カードリーダー、マイナポータルから行う）
- 健康保険証利用登録がされていない方…**「資格確認書」でも医療にかかれます**
- お手元の健康保険証も、**有効期限まで最長１年は使用できます**

コミセン大掃除 ありがとうございました

エアコン清掃 12月13日（金）

工業高校電気科３年の生徒さん６名が来館し、エアコンのフィルターを外して洗うなど、職員が普段なかなかできない所の清掃をしてくれました。

館内清掃 12月19日（木）

コミセンを定期的に利用されている団体の皆さまと一緒に、館内を中心に大掃除を行いました。各部屋の清掃、窓ふきやワックスがけなど、担当箇所に分かれ作業していただき、おかげさまでとてもきれいになりました。

令和７年度「広報いずも」等配達予定日

４月23日（水）・24日（木）	10月22日（水）・23日（木）
５月21日（水）・22日（木）	11月26日（水）・27日（木）
６月25日（水）・26日（木）	12月24日（水）・25日（木）
７月23日（水）・24日（木）	１月21日（水）・22日（木）
８月20日（水）・21日（木）	２月25日（水）・26日（木）
９月24日（水）・25日（木）	３月25日（水）・26日（木）

〇気象警報の発令時または、発令される見込みがある場合は、配達日程を変更させていただきます。ご承知おきください。

今後の予定

５月１０日（土）サタデースクール開校式
５月２５日（日）区民ハイキング
５月２７日（月）寄せ植え教室
６月２７日（金）ふるさと探訪

※来年度も様々な事業を予定しています。
ぜひご参加ください。。

※今号の『えんや物語』はお休みします。